

件名

千葉県消防署蘇我出張所改築に伴う地質調査地質柱状図(No. 1)

調査地点 千葉県千葉市蘇我1丁目248

標高 _____

孔内水位 C/L-0.50M

調査 昭和42年4月

試料番号)

○-1 乱さない試料

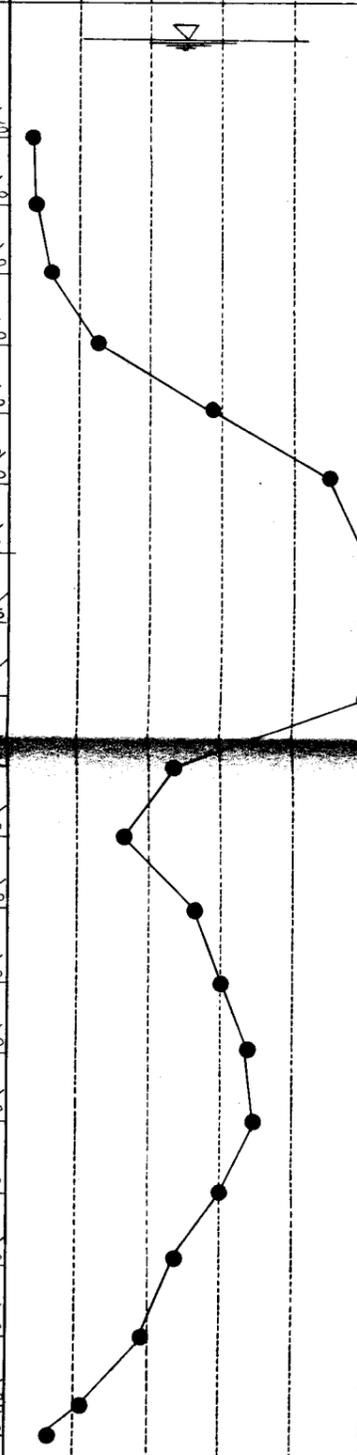
◎-2 貫入試験機による試料

●-3 コア試料

2 試料採取深度と回収比

3.20 3.20-3.70は試料採取深度(m)
 45/50 45は回収比(50cm:貫入深さ,
 3.70/50 45cm:試料長さ)

標尺 m	標高 m	深 度 m	層 厚 m	柱 状 図	色 調	地 質 名	観 察	相 対 密 度	相 対 稠 度	標準貫入試験						試料 採取 方法	試料 採取 深度 m						
										深 度 m	N 値 回 /cm	10cm毎の 打撃回数			N値								
											10	20	30	0	10	20	30	40	50				
0																							
1		1.42	1.42		褐灰	埋土	砂より腐植物多量混在				0.50 10.80	2											
2							全般に含水多量で雲田腐植物多量混在	極緩			1.50 1.81	2 31		16	15								
3								緩			2.50 2.83	3 33	12	11	10								
4								中			3.50 3.80	7 30	10	2	4	10							
5								密			4.50 4.80	12 30	3	4	5	10							
6							所により貝殻片極く少量混在	密			5.50 5.80	29 30	8	9	12	10							
7	6.70				緑青灰						6.50 6.80	45 30	10	15	20	10							
8											7.50 7.77	50 27	13	19	18	17							
9											8.50 8.75	50 25	13	21	16	5							
10		10.10	8.68		暗黄灰	中砂					9.50 9.74	50 24	15	23	12	4							
11							シルトを少量混え所により貝殻片多量混在	中			10.50 11.80	23 30	7	8	9	10							
12							所により塊状に乳白色のシルト状有す	中			12.50 12.80	28 30	7	9	12	10							
13						シルト混り 細砂					13.50 13.80	30 30	8	10	12	10							
14		14.20	4.10		暗青灰						14.50 14.80	33 30	10	11	12	10							
15							全般に雲田腐植物貝殻片極く少量混在	密			15.50 15.80	34 30	10	11	13	10							
16							所により貝殻片多量混在	密			16.50 16.80	30 30	9	13	11	10							
17								中			17.50 17.80	24 30	9	9	6	10							
18		17.72	3.12		暗青灰	中砂					18.50 18.80	19 30	5	6	8	10							
19							雲田腐植物少量混在	中			19.50 19.80	11 30	3	4	4	10							
20		19.95 20.35	2.23 0.40		暗青灰 暗灰	シルト シルト	含水少量		中		20.05 20.35	7 20	2	2	3	10							
21																							
22																							



ボーリング柱状図

調査名 千葉市中央消防署蘇我出張所改築地質調査他
業務委託

ボーリングNo. 1

事業・工事名

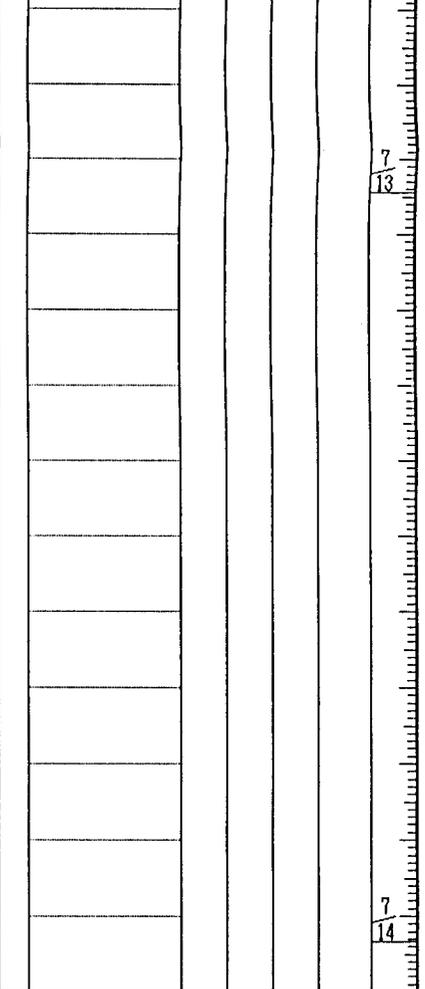
シートNo.

ボーリング名	N o . 1		調査位置	千葉市中央区今井3丁目30番2号			北緯	
発注機関	千葉市都市局建築部営繕課			調査期間	平成11年 7月12日~11年 7月13日		東経	
調査業者名	主任技師			現場代理人	コ ア 鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	KBM +0.115m	角 度	180° 上 90° 下	方 向	北 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平	使用機種
総掘進長	37.33m							試錐機
								エンジン
								D-1-B
								ハンマー 落下用具
								ポンプ
								コーンブーリ法
								V 6

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記 事	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験				N 値	原位置試験	試験名および結果	採取	室内試験	掘進月日
										深 度 (m)	10cmごとの打撃回数	打撃回数/貫入量 (cm)	貫入量 (cm)						
1	-1.08	1.20	1.20	埋土	暗褐灰			0~0.05mアスファルト 0.05~0.50m砕石 0.50~1.20m砂質シルト主体	7/14 1.00	1.15	1	1	2	40					
2	-2.19	1.10	2.30	細砂	暗黄灰			含水中位。 粒子均一。		1.55	4	4	12	30					
3										2.15	4	4	12	30					
4										2.45	7	7	10	24					
5										3.15	7	7	10	24					
6				細砂	暗灰			含水大。 粒子均一。 5m付近より非常に締りが良い。 雲母片、浮石混入。 砂鉄分含む。		3.45	10	12	13	35					
7										4.15	10	12	13	35					
8										4.45	11	14	15	40					
9										5.15	11	14	15	40					
10	-10.19	8.00	10.30							5.45	13	15	17	45					
11				シルト質細砂	暗灰			貝殻片混入。含水大。 粒子不均一。腐植物混入		6.15	13	15	17	45					
12										6.45	16	17	21	54					
13										7.15	16	17	21	54					
14	-13.89	3.70	14.00	シルト混り細砂	暗灰			貝殻片混入。 粒子均一。 含水大。		7.45	22	15	23	60					
15										8.15	22	15	23	60					
16										8.41	15	17	17	49					
17	-17.29	3.40	17.40	細砂	暗灰			貝殻片混入。 腐植物有機物混入。 粘性中位。		9.15	15	17	17	49					
18										9.45	10	9	5	24					
19	-18.59	1.30	18.70	砂質シルト	暗灰			半固結状呈す。 腐植物有機物混入。 粘性中位。		10.15	10	9	5	24					
20										10.45	5	4	4	13					
21										11.15	5	4	4	13					
22										11.45	3	3	4	10					
23										12.15	4	3	4	11					
24										12.45	4	3	4	11					
25	-19.98	1.40	20.10							13.15	6	8	8	22					
										13.45	6	8	8	22					
										14.15	9	11	14	34					
										14.45	9	11	14	34					
										15.15	8	10	13	31					
										15.45	8	10	13	31					
										16.15	9	11	13	33					
										16.45	9	11	13	33					
										17.15	8	10	15	33					
										17.45	2	2	2	6					
										18.15	2	2	2	6					
										18.45	2	2	2	6					
										19.15	2	2	2	6					
										19.45	2	2	2	6					
										20.15	2	2	2	6					
										20.45	2	2	2	6					
										21.15	2	2	2	6					
										21.45	2	2	2	6					
										22.15	2	2	2	6					
										22.45	2	2	2	6					
										23.15	2	1	2	5					
										23.45	2	3	2	7					
										24.15	2	3	2	7					
										24.45	2	2	2	6					
										25.15	2	2	2	6					

25				ルト	暗灰	腐植物、有機物混入。 含水中位。 粘性大。
26						
27						
28						
29						
30	-30.29	10.30	30.40			
31				細砂	暗灰	上部シルト若干混る。 粒子不均一。 含水大。 雲母片浮石混入。 微量の貝殻片点在する。
32						
33						
34	-33.98	3.70	34.10			
35				貝殻混り細砂	暗黄灰	粒子不均一。 含水大。 所々砂鉄分多い。 全体に非常に締りが良い。 雲母片、浮石混入。
36						
37	-37.22	3.23	37.33			

25.15	2	2	2	$\frac{6}{30}$	6
26.15	2	2	3	$\frac{7}{30}$	7
26.45					
27.15	2	3	3	$\frac{8}{30}$	8
27.45					
28.15	1	2	2	$\frac{5}{30}$	5
28.45					
29.15	1	1	2	$\frac{4}{30}$	4
29.45					
30.15	2	2	3	$\frac{7}{30}$	7
30.45					
31.15	13	16	16	$\frac{45}{30}$	45
31.45					
32.15	15	18	25	$\frac{58}{30}$	58
32.45	60			$\frac{60}{10}$	180
33.15					
33.25					
34.15	$\frac{60}{9}$			$\frac{60}{9}$	200
34.24					
35.15	51	$\frac{9}{1}$		$\frac{60}{11}$	164
35.26					
36.15	$\frac{60}{8}$			$\frac{60}{8}$	225
36.23					
37.15	32	$\frac{28}{8}$		$\frac{60}{18}$	100
37.33					



$\frac{7}{13}$

$\frac{7}{14}$

ボーリング柱状図

調査名 千葉市中央消防署蘇我出張所改築地質調査他
業務委託

ボーリングNo. 2

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	N o . 2		調査位置	千葉市中央区今井3丁目30番2号			北緯		
発注機関	千葉市都市局建築部営繕課			調査期間	平成11年 7月14日~11年 7月15日			東経	
調査業者名	主任技師			現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者		
孔口標高	KBM +0.09m	角 180° 上 90° 下	方 北 270° 西 0° 東 90° 南 180°	地盤勾配 鉛直 90° 水平	使用機種	D-1-B	ハンマー 落下用具	コーンブーリ法	
総掘進長	38.41m				エンジン	NS-75	ポンプ	V6	

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	標準貫入試験				N 値	原位置試験		採取方法	室内試験 (含水率、液性指数、塑性指数)	掘進月日	
									深 (m)	10cmごとの打撃回数 (回)	打撃回数/貫入量 (回/cm)	貫入量 (cm)		深 (m)	試験名および結果				
-0.81	0.90	0.90		埋土	暗褐色			0~0.15m コンクリート 0.15~0.40m 砕石 0.40~0.90m 透ローム、細砂 含水大、 粒子不均一。	7/14 1.03	1.15	1	1	3	30		0.50	2T	①	7/14
-1.51	0.70	1.60		細砂	暗黄灰			含水大。 粒子均一。 雲母片、浮石混入。 所々、砂鉄分多い。 色調の変化激しい。		1.45	3	3	9	30	2.00	現場透水試験			
										2.15	3	3	9	30	2.50	孔内水平載荷試験			
										2.45	6	7	21	30	3.50				
										3.15	6	7	21	30	3.50				
										3.45	9	10	12	31	30				
								含水大。 粒子均一。 雲母片、浮石混入。 所々、砂鉄分多い。 色調の変化激しい。		4.15	9	10	12	31	30				
										4.45	13	13	13	39	30				
										5.15	13	13	13	39	30				
										5.45	13	14	15	42	30				
										6.15	13	14	15	42	30				
										6.45	13	16	19	48	30				
										7.15	13	16	19	48	30				
										7.45	13	17	20	50	30				
								8.30m付近より暗黄灰。		8.15	13	17	20	50	30				
										8.45	16	22	22	60	25				
								下部非常に締めりが良い。		9.15	16	22	22	60	25				
										9.40	8	5	5	18	30				
										10.15	8	5	5	18	30				
										10.45	4	5	5	14	30				
										11.15	4	4	4	12	30				
								貝殻片混入。 含水大。 粒子不均一。		11.45	4	4	4	12	30				
										12.15	3	4	4	11	30				
								腐植物、有機物混入。 雲母片、浮石混入。		12.45	3	4	4	11	30				
										13.15	4	5	6	15	30				
										13.45	4	5	6	15	30				
										14.15	4	5	6	15	30				
										14.45	5	9	11	25	30				
										15.15	6	8	11	25	30				
								貝殻片、混入。 含水大。 全体に少量のシルト分である。 雲母片、浮石混入。		15.45	6	8	11	25	30				
										16.15	7	9	12	28	30				
										16.45	7	10	14	31	30				
										17.15	7	10	14	31	30				
										17.45	7	10	14	31	30				
										18.15	2	2	2	6	30				
								腐植物、有機物混入。 粘性中位。 貝殻片混入。		18.45	2	2	2	6	30				
										19.15	1	2	2	5	30				
										19.45	1	2	2	5	30				
										20.15	1	2	2	5	30				
										20.45	1	2	2	5	30				
										21.15	2	2	2	6	30				
										21.45	2	2	2	6	30				
										22.15	1	2	2	5	30				
										22.45	1	2	2	5	30				
										23.15	1	2	2	5	30				
										23.45	1	2	2	5	30				
										24.15	1	2	2	5	30				
										24.45	2	2	3	7	30				
										25.15	2	2	3	7	30				

